



「仕込み酒樽」

## いつまでも安心して住み続けられる地域を

- ・京都 戦後民主運動歴史資料アーカイブ 2  
池田豊
- ・みんなで考えよう！ 南部のくらしとまちづくり 4  
川俣勝義
- ・京都西山・乙訓地域における街づくりの 6  
現況と課題－新駅誕生と再開発のゆくえ  
主馬建之助
- ・交流の広場 8
- ・北部地域のまちづくり交流会＆ふるさと再生 9  
京都懇談会総会 桑原由美子
- ・私の本棚 庄司俊作 10
- ・カメラ探訪(42) 新田能富子 11
- ・事務局通信 12



(社)京都自治体問題研究所

TEL: 075-241-0781

FAX: 075-708-7042

Email: [kyoto@kyoto-jichiken.jp](mailto:kyoto@kyoto-jichiken.jp)

HP: <http://www.kyoto-jichiken.jp/>

発行人 中林 浩

(「住民と自治」 5月号付録)

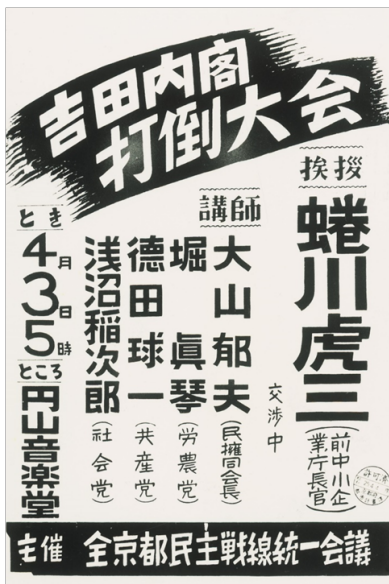
## 新規委託事業紹介

# 「京都 戦後民主運動 歴史資料アーカイブ」

京都自治体問題研究所副理事長・事務局長 池田豊

今年は日本国憲法施行から70年を迎えます。明治憲法では一切認められなかった住民自治を具体化する地方自治法も同時に施行されました。

住民が直接普通選挙で自治体の首長と地方議員を選ぶ（憲法第93条）ことができるようになり、京都においては革新府政、革新市政が相次いで誕生しました。また労働者の基本的権利（憲法第27.28条）保障により労働組合が結成され、住民本位の地方自治確立の原動力となりました。



1950年全京都民主戦線統一会議ポスター

1945年11月5日には京都において最初の労働組合である京都市電気局労組・電気局車両労組が結成され、翌1946年はじめ（月日不明）には京都府立医大従業員組合、1月20日には舞鶴市職員組合、1月26日京都市役所職員組合、3月27日福知山市職員組合、11月2日には京都府庁職員組合が相次いで結成されました。この流れは翌年1947年11月5日自治労連京都

府連の結成へとつながりました。現在の京都自治労連、京都府職労連、京都市職労は昨年から今年にかけて結成70周年を迎えました。

各々の団体には結成時からの機関紙ニュースなどに使用した膨大な数の写真が残されており、その整理・保存が未着手となっていました。京都自治労連では段ボール箱12箱に数千枚の白黒写真があり、その中には戦後京都における革新自治体建設や民主運動に関連した貴重な写真が数多く残されていました。

今回結成70周年記念事業として

①写真、印刷物等の歴史的な資料の整理・保存をすること

②インターネット上に公開し、資料に自由にアクセスし活用できるようにすることを目的に京都自治体問題研究所としてデジタルアーカイブ事業を受託しました。

戦後京都における民主的自治体建設や様々な社会運動について調査・研究、労働組合の歴史調査、年史作成などに活用していただけるようにすること。一般の皆さんに戦後京都の自治体に関わる運動の資料に容易にアクセスし、様々な活動の参考にしていただけるようにすることとします。



1967年第38回京都統一メーデー

写真資料の公開は5月下旬を予定しています。その概要を紹介します。

京都自治労連、京都府職労連、京都市職労から提供された資料を中心に、共通したフォーマットで①写真資料、②書籍等資料、③自治体問題研究所資料、の三分野に分けて専用のHPを開設し公開します。

## 1. 写真資料

- ・デジタルアーカイブ事業として、保存されている写真をデジタルデータ化したうえで公開します。オリジナルの写真は基本的に京都自治体問題研究所で保管します。
- ・写真データの収集対象期間は1945年から2000年前後とします。
- ・写真データについては、基本的に撮影された年月日及び目的を明示したうえで公開します。当面250枚～300枚程度を公開します。
- ・今後、他の労働組合などからの写真提供も受け付け、整理したのち公開していきます。
- ・公開する写真について、オリジナル写真あるいはデジタル化したデータについて、閲覧等の要望がある場合は無料で閲覧、提供することを基本とします。



1974年知事選挙

嵯川知事、東京都知事美濃部亮吉氏、  
衆議院議員瀬長亀次郎氏

## 2. 出版物など

- ・写真データ以外に、京都における戦後自治体建設に関連した様々な書籍、パンフレット、機関誌、行政資料等々を所有している個人が数多くいらっしゃいます。

今後高齢化や死亡により資料が散逸することが予想されます。資料として貴重なもの、自治体労働運動や民主運動にとって歴史的な意味を持つものなどを収集し、ネット上で表紙・目次・奥付などを画像データで公開します。

オリジナル資料は京都自治体問題研究所で保管します。

- ・閲覧等の要望に積極的にこたえていきます。



ポケット憲法など憲法関連資料

## 3. 京都自治体問題研究所資料

- ・京都自治体問題研究所が発行している月報「暮らしと自治」、当研究所が発行している書籍、冊子、パンフレット等々について、民主的自治体建設における政策立案や自治体政策活動において大きな役割を果たしてきた歴史があり、閲覧できるようにします。





# 「みんなで考えよう！ 南部のくらしとまちづくり」

ー7/9(日)、鴻の巣会館(城陽市)で南部自治体学校を開催しますー

南部自治体学校実行委員会事務局・京都自治労連 川俣勝義

安倍政権のもとで、増田レポートによる「自治体消滅」など人口減少の危機感を過度にありながら、「地方創生」の名のもとに、地方創生推進交付金などによる財政誘導により地域を競わせ、大企業が効率的に利益を上げることでできる地域への再編が狙われています。また、「未来への投資を実現する経済対策」などとして、リニア新幹線や整備新幹線、港湾、空港などをはじめとした大型公共事業が全国各地で進められています。

現在、京都府南部地域では、新名神と一体の大規模物流施設・商業施設建設と市街地再開発、高規格道路建設（宇治―木津線）、北陸新幹線南部ルートやリニア新幹線誘致、新たな学研都市開発などが目白押しで計画されています。

一方で、府南部地域では、学研都市部で人口が増加しているものの、東部の丘陵地域をはじめとした生活困難地域の広がりや人口減少、茶業以外の地場産業の衰退、過去に開発された大規模団地のオールドタウン化、医療・介護問題等々、地域ごとに特徴のある様々な課題を抱えています。

こうしたもとで、京都自治体問題研究所、京都自治労連と各自治体単組・地協、ふるさと再生京都懇談会などまちづくり関係団体、南部の地域諸団体により、3月に南部自治体学校実行委員会を結成し、①住民、自治体労働者、研究者が力をあわせ、安心して住み続けられる地域・自治体をつくるために学習と交流を深める、②自治体・自治体労働者が地域で果たす役割を考える機会とすることなどを目的として、南部自治体学校を開催するための議論をすすめてきました。

実行委員会では、先にあげたような南部の様々な課題を共有しともに考えていくこと、そのために南部自治体学校を継続性を持って開催していくことが重要であることを確認し、今年の南部自治体学校では、開発問題に焦点をあて、住民の暮らしの基盤を整備し豊かにする開発のあり方や、南部各地域の特性を生かした魅力あるまちづくりを考え、各地域の実践に学ぶ内容としました。

基調的な講演は、立命館大学政策科学部の石原一彦先生にお願いすることとしました。先生には、6月に南部の現地視察・調査を行なっていただき、調査結果も踏まえた問題提起をしていただく予定です。また、地域から、①南部開発の大きな焦点の一つである新名神と周辺開発問題、②実行委員会でも各地域共通の深刻な課題として出された過去の大規模団地開発に関わる諸問題について報告していただく予定です（参加案内チラシは5月の連休後から配布できるよう現在準備中です）。

多くの皆さんのご参加をお待ちしています。

建設中の新名神・城陽ジャンクション





## 【南部自治体学校の概要】

開催テーマ：「みんなで考えよう！南部の暮らしとまちづくり」

日時：7月9日（日）午後1時30分（受付1時～）～4時30分予定

会場：城陽市・鴻の巣会館

概要：①講演「暮らしのイメージから考えるまちづくり」

講師：石原一彦 立命館大学政策科学部教授

（専門は、まちづくり、居住地政策、アスベスト問題など）

②地域からの報告

- ・新名神と周辺開発について（仮）
- ・大規模団地に関わる諸問題（高齢化、買い物、生活交通など）について（仮）

③討論と意見交換

参加費：無料

主催：南部自治体学校実行委員会

事務局：京都自治体問題研究所、京都自治労連

## <参 考> 京都府南部(乙訓除く)各市町村の人口・推計人口（単位:人）

| 自治体名  | 2010年<br>(国政調査) | 2015年<br>(国政調査) | 増減率※1<br>(10年比) | 2020年<br>(推計値)※2 | 増減率<br>(10年比) | 2030年<br>(推計値) | 増減率<br>(10年比) | 2040年<br>(推計値) | 増減率<br>(10年比) |
|-------|-----------------|-----------------|-----------------|------------------|---------------|----------------|---------------|----------------|---------------|
| 宇治市   | 189,609         | 184,726         | -2.58%          | 185,119          | -2.37%        | 173,522        | -8.48%        | 158,044        | -16.65%       |
| 城陽市   | 80,037          | 76,884          | -3.94%          | 75,489           | -5.68%        | 68,084         | -14.93%       | 58,984         | -26.30%       |
| 八幡市   | 74,227          | 72,748          | -1.99%          | 72,430           | -2.42%        | 67,653         | -8.86%        | 61,108         | -17.67%       |
| 京田辺市  | 67,910          | <b>70,866</b>   | <b>4.35%</b>    | <b>70,350</b>    | <b>3.59%</b>  | <b>70,158</b>  | <b>3.31%</b>  | <b>68,278</b>  | <b>0.54%</b>  |
| 久御山町  | 15,914          | 15,819          | -0.60%          | 14,687           | -7.71%        | 13,123         | -17.54%       | 11,299         | -29.00%       |
| 井手町   | 8,447           | 7,916           | -6.29%          | 7,534            | -10.81%       | 6,534          | -22.65%       | 5,506          | -34.82%       |
| 宇治田原町 | 9,711           | 9,323           | -4.00%          | 9,132            | -5.96%        | 8,332          | -14.20%       | 7,388          | -23.92%       |
| 木津川市  | 69,761          | <b>72,843</b>   | <b>4.42%</b>    | <b>76,320</b>    | <b>9.40%</b>  | <b>79,356</b>  | <b>13.75%</b> | <b>80,571</b>  | <b>15.50%</b> |
| 笠置町   | 1,626           | 1,369           | -15.81%         | 1,310            | -19.43%       | 1,017          | -37.45%       | 775            | -52.34%       |
| 和束町   | 4,482           | 3,959           | -11.67%         | 3,742            | -16.51%       | 3,029          | -32.42%       | 2,336          | -47.88%       |
| 精華町   | 35,630          | <b>36,388</b>   | <b>2.13%</b>    | <b>37,032</b>    | <b>3.93%</b>  | <b>36,810</b>  | <b>3.31%</b>  | <b>35,635</b>  | <b>0.01%</b>  |
| 南山城村  | 3,078           | 2,652           | -13.84%         | 2,488            | -19.17%       | 1,903          | -38.17%       | 1,394          | -54.71%       |

※1 増減率 2010年人口を基準にして比較した。太字斜体の数字は基準年比で増加したもの。

※2 推計値は国立社人研推計値

京都府統計書(平成26年),国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(平成25年3月推計)」をもとに作成

# 京都西山・乙訓地域における街づくりの現況と課題 ―新駅誕生と再開発のゆくえ

京都自治体問題研究所会員 主馬建之助(長岡京市在勤)

## はじめに

現在の向日市、長岡京市、大山崎町を中心とした一帯は、かつて山城国乙訓(おとくに)郡と呼ばれていた。現在でも乙訓地域として親しまれている場所である。京都盆地の南部西端に位置し、西山連峰と桂川に囲まれ、長岡天満宮やタケノコの産地としても有名である。なにより、783年に平城京から遷都され、794年に平安京へ遷都されるまで、わずかに10年間とはいえ、我が国の首都として機能した歴史ある街である。

この地域には、現在も群庁舎の流れをくむ京都府乙訓総合庁舎が設置され、山城広域振興局が業務を管轄するなど各自自治体の行政的親和性が高い。警察も京都市伏見区の一部を含め3自治体を向日町警察署が管轄している。そういった背景もあり、合併についても特に大山崎町を中心に活発な議論が展開されている。ただし、それらが向日市内に存在することからも推測できるように、かつての中心は向日市であった。ところが駅前の賑わいや人口(2016年10月時点の人口は、大山崎町:15,355人、向日市:54,430人、長岡京市:80,213人)統計を見ても、現在の乙訓地域における経済的中心は長岡京市に推移していることがわかる。阪急「長岡天神駅」は今や特急停車駅である。後述するが、両市の中軸となるJR駅、「長岡京駅」と「向日町駅」を比べてみてもその存在感の差は一目瞭然である。

ところが、ここへ来てこの勢力図に大きな変化が生じ始めている。それは、向日市の東端、すなわち京都市との境界に位置する阪急「洛西口駅」周辺の変容である。「洛西口駅」近くには、かつてキンビール京都工場があった。また、駅周辺には広大な田んぼが広がっていた。その土地を再開発し、新たな街づくりが

急ピッチで進行しているのである。

2008年10月には、JRの新駅「桂川駅」も開業した。さらに2016年3月には、阪急「洛西口駅」も近代的な高架駅として全面リニューアルされた。そして「洛西口駅」東側と「桂川駅」西側の間には、後述するように、駅直結のイオンモール、オムロン、京都銀行などの中枢施設、洛南高等学校付属小学校、大規模マンションなどが次々と建設されている。さらに、今後の可能性を言えば、「洛西口駅」のさらに西側には開発を待っているかのような広大な田畑が広がっている。筆者としては、西山・乙訓・洛西地区の中心、もっと言えば京都圏西部の副都心となる可能性さえ秘められているのではないかと感じている。

そこで、今回から数回に分け、両市における従来の中心市街地および再開発の進む「洛西口駅」「桂川駅」周辺の様子をレポートし、現況を報告しつつ、課題と政策的方向性を考察してみたい。なお、行政区画上はJR「桂川駅」や駅前イオンモールの建物は京都市南区西端に存在する。阪急「洛西口駅」も京都市西京区と向日市にまたがって位置している。しかし、本稿で扱う再開発地域のほとんどは向日市域にあるため、向日市における行政上の課題として論じている。予めご了承ください。

## 現地レポートー写真で見る長岡京駅と向日町駅

まず、長岡京市、向日市で玄関口の役割を果たしているJR「長岡京駅」「向日町駅」の様子をご紹介します。

写真【1】は、長岡京駅の西側の様子である。ご覧のように西口はペデストリアン・デッキが整備され、市役所機能の一部を担う施設や生涯学習センター、平和

堂などのスーパーマーケットと直結している。

写真【1】



写真【2】



同じく写真【2】は、ペデストリアン・デッキの下方から駅前の様子を撮影したものである。整然としたバスロータリーは、さながらホームドラマのロケに使えるような雰囲気さえ広がっている。余談となるが横浜生まれの筆者は、その昔、社会現象を起こした「金曜日の妻たちへ」というドラマを鮮明に記憶しており、そのTVドラマが、街づくりに興味を抱ききっかけとなった。そこで注目を集めたのは新興高級住宅地で暮らすいわゆる「中流家庭」の洒落たライフスタイルであった。実際にロケは東急田園都市線沿線で行われ、ドラマの中にも「たまプラーザ」「あざみ野」といった実在の小洒落た駅が登場したのだが、現在のJR「長岡京駅」西口は「金妻」のロケ地にも引けをとらない現代的たたずまいと言ったら褒め過ぎであろうか。写真【1】で駅舎の向こうに見えるのは、東口駅前にそびえ立つ村田製作所本社ビルである。東口もよく整備されており、村田製作所のほかに、ニチユ三菱フォークリフト本社や三菱電機京都工場、パナソニック系半導体企業であるパナソニック

セミコンダクターソリューションズ本社などが点在している。

そこからJR各駅停車に乗車し、一駅京都方面に向かうと「向日町駅」に到着する。

写真【3】



写真【3】は、「向日町駅」東口正面ひろばの様子である。写真左側奥に見えるのが駅舎であるが、長岡京駅とはうって変わってのんびりとした空気感が漂う。駅前には交番と若干の小売店とタクシー会社の営業所くらいしかない。駅舎は東西に貫通しておらず、改札も西側にしかない。東側一帯は中小の工場で占められており、「長岡京駅」とはかなり異なった雰囲気を醸し出している。

写真【4】



JRに再乗車し「向日町駅」から一駅京都方面に向かうと、すぐに写真【4】の新駅「桂川駅」に到着する。この間、時刻表上の所要時間はわずかに2分である。筆者は、「向日町駅」から「桂川駅」まで徒歩で移動してみたが、健脚の持ち主であれば10分もかからないと感じた。まさに、需要からというより再開発の戦略から生まれた駅という印象を持った。そして、今、この駅周辺が激変しているのである。（次号へつづく）



# 交流の広場

## 市民講演会

# 内田樹さん直伝現代サバイバル術

- ◆ 5月25日(木) 16時30分～  
◆ 龍谷大学深草キャンパス和顔館 B201  
◆ 「ポスト・グローバル期のゆくえ」

内田樹さん(神戸女学院大学名誉教授)

主催 安全保障関連法廃止！市民・学者・  
学生・弁護士共同行動@Fushimi



## 5・3憲法集会in京都

いいね！日本国憲法 施行70年  
生かそう憲法 守ろう9条

いいね！ 日本国憲法 施行70年  
生かそう憲法 守ろう9条

9条をまもる

## 5・3憲法集会 in 京都

施行70年、日本国憲法の指打ちにあらためて光をあて、  
くらしに、政治に生かす国民的共有を進展させましょう。  
安倍政権のもとでの改憲を許さない市民の共同と野党  
の共闘をさらに発展させ、いのちと人権、人間の尊厳を  
守る新しい政治を実現する希望の道を開きましょう。



日時 2017年5月3日(水・祝) 会場 円山野外音楽堂(新潟・円山公園内)  
開場:13:00 開会:14:00 憲法ウォーク:16:00 出発 雨天決行

講演  
「見つめよう！日本の現状  
平和とくらしの共同の発展を」

参加費 **無料**  
会場カンパをお断りしています

**憲法パフォーマンス**

共謀罪／米軍基地(沖縄・京都)／戦争法・  
南スーダン／軍学共同など……各分野から  
のアピールを

子ども企画

集会に参加してくれた子どもたち(小・中学生)に本と小さなプレゼントを用意します。大人の人と一緒に参加してね。

関西学院大学教授  
富田宏治さん

恵法ウォーク  
円山公園～四條通～河原町通り～京都市役所前

主催：憲法9条京都の会  
企画運営：5・3憲法集会実行委員会  
連絡先：電話050-7500-8550 FAX：075-603-8135  
Eメール：kenpo@9-kyotanet  
賛同の賛金をお願ひしています。郵便振込口座番号00970-4-225702  
加入者名：憲法9条京都の会

2016年5月3日憲法集会

- ◆ 5月3日(水・祝) 14時～(開場13時)  
◆ 円山野外音楽堂 憲法ウォーク 16時  
◆ 講演「見つめよう！日本の現状  
平和とくらしの共同の発展を」  
富田宏治さん(関西学院大学教授)  
◆ 主催 憲法9条京都の会

## 6・4京丹後総決起集会

## 米軍Xバンドレーダー基地撤去！

**京丹後市は住民の自治と安全・安心を守れ！**

**京丹後を東アジアの平和の発信地へ！**

- ◆ 6月4日(日) 13時～ 15時～ デモ出発(雨天決行)
- ◆ 久僧 公民館(旧宇川農業会館)
- ◆ 現地報告 永井友昭さん(米軍基地建設を憂う宇川有志の会)
- ◆ ゲスト 沖縄 高里鈴代さん(島ぐるみ会議共同代表)  
韓国 THAAD配備に反対する住民団体から
- ◆ 主催 6・4京丹後総決起集会実行委員会

米軍Xバンドレーダー基地撤去！  
京丹後市は住民の自治と安全・安心をまもれ！  
京丹後を東アジアの平和の発信地へ！

## 6・4 京丹後総決起集会



● 現地報告 永井友田さん  
(米軍基地建設を憂う宇川有祐の会)

● **日時:** 2017年6月4日  
13時 集合開始  
15時 ゲート開演(雨天決行)  
**場所:** 久保公民館  
(田中川農業会館)  
京丹後市丹波町久保 3262-1  
**参加費:** 無料 (金庫ランバあり)  
**主催:** 6・4京丹後救済基金  
実行委員会

に反対する住民団体から

 高田 孝子さん

 豊洲での「B&B」設置に反対

**辺野古・京丹後・星州を結ぶ 6・3連帯交流集会**

- 日時：6月3日（土） 18時30分開始
- 場所：東山いきいき市民活動センター集客室
- 参加費：500円
- 主催：6・4京丹後県実行委員会（島ぐるみ会議共同代表）
- ゲスト： 沖縄 高野登代さん（島ぐるみ会議共同代表）  
韓国 THAAD配備に反対する市民団体から

**6・4 京丹後総決起集会実行委員会**  
【共同代表】 国部良一 大崎宗則  
【連絡先】 京都府上京区西善町 121-5 大崎宗則 Tel/Fax 075-467-4437

## 北部地域のまちづくり交流会&amp;ふるさと再生京都懇談会総会

3月26日（日）舞鶴市・西駅交流センターに於いて北部地域のまちづくり交流会&ふるさと再生京都懇談会総会が開催され、20人が集まりました。

最初に北部地域のまちづくり交流会が行われ、まいづる市民自治研究所の高橋敏一さんから舞鶴市の図書館問題、福知山市の井田一巳さんから鳥獣被害対策、与謝野町の永島洋視さんから冷凍米飯加工施設とまちづくりの取り組みについて報告がありました。

舞鶴市では教育委員会の社会教育部門を解体し市長部局に移転させました。その結果、図書館の予算が半額になり、リクエストに応えられない状況になっています。全国的にも教育委員会をなくす動きや生涯教育部門を市長部局に持っていく動きが安倍内閣の教育基本法「改正」の流れと合わせて起こっています。

中丹地域では福知山・舞鶴・綾部の3市により平成26年に有害鳥獣処理施設が建設されました。それまで有害鳥獣は埋設が基本でしたが、駆除隊員の高齢化や捕獲頭数の増加により埋設処理が限界に達していました。この処理施設は焼却施設で捕獲実績頭数の65%の搬入処理が見込まれています。開設1年目で実績は頭数にして計画の1.60倍となっており、処理が簡単になったことにより捕獲が進んでいます。運営を維持していくためにも今後国からの補助制度や府の援助金が望まれます。

与謝野町の冷凍米飯加工施設（加悦ファーマーズライス）は旧加悦町が地元の米の有効活用を目指して計画していたもので、できた当初は大きな赤字を抱えていましたが、今では奈良の柿の葉寿司の下請けや、京都の冷凍寿司会社の仕事も受け、道の駅で販売する寿司の製造などを手掛け、28年度5月期決算で売上554,000千円。雇用も増え、米も全量与謝野町産で150トンの買い上げを行っています。買い上げ価格もトップ水準を目指し、利益が出れば社員に還元するという考え方で運営されています。

どの報告も内容が濃く、質問も殺到して時間が足りないくらいでした。北部では特に自治体の果たす役割が重要だということが明らかになりました。

総会では経過報告と2017年度の活動方針が採択されましたが、討論の中でもまちづくり運動の交流の場として懇談会の役割が期待されていること、また学校統廃合の問題も深刻な課題であるとの意見が出されました。



私の本棚 書籍紹介コーナー 庄司俊作(同志社大学教授)

## 『ルポ トランプ王国』—もう一つのアメリカに行く

(岩波新書 金成隆一 著 2017年2月出版 929円+税)

本書の巻末に2016年アメリカ大統領選挙のCNN出口調査結果(抄録)が示されている(回答数24,558名)。初出(著者は朝日新聞記者)なので紹介すると、トランプ勝利の要因・背景がこの簡単な表に如実に現われている。トランプに投票した者の特徴は――。

居住地域別の「地方」では61%(クリントン34%、以下同じ)、①4年前と比べた経済状況の「今のほうが悪い」では77%(19%)、②次世代のアメリカ人の生活の「今より悪くなっている」では63%(31%)、③国の進んでいる方向の「道を誤っている」では68%(26%)がトランプに投票した。全体のうち①は27%、②は33%、③は62%である。つまり、経済・生活、広く国のあり方について国民の不満が増し、トランプに期待が集中した。

属性では①男性②45歳以上の中高年③白人④大卒以下の学歴の4つがトランプ支持の規定要因である。白人の学位無しは男性71%、女性61%がトランプ。大卒か否かがかなり重要な要因であり、白人の大卒の場合、男性53%、女性で44%と減少する。4要因に居住地域の「地方」が加わり、この組み合わせでトランプの支持基盤が形成された。いずれもいわくあり気である。

トランプ大統領を生んだアメリカ、EU離脱のイギリス、フランス大統領選やドイツ総選挙等が相次ぐ欧州各国で排外

主義を掲げる右派ポピュリスト政党が伸長している。日本の安倍「一強」政治も陸続きである。いずれも行き過ぎたグローバル経済の所産であるが、それだけでは問題の解明にはならない。

アメリカには「ラストベルト」(さびついた工業地帯)と呼ばれるエリアがある。オハイオ州をはじめ5大湖周辺の5州。これにフロリダ州を加えた6州が前回大統領選挙で共和党候補が負けて、今回トランプが勝って勝利を決定づけた。多くの人びとは労働組合に属し、民主党支持の傾向が強かった。ところがそろってトランプ支持に変わり、大統領選の震源地となった。

格差の拡大、アメリカンドリームを終焉、ミドルクラスの没落、社会の不満の増大が上記出口調査の内奥にあることを日々必死に働く多くの無名の人びとの肉声を拾い上げて浮き彫りにした。現在の政治の特徴に通じる、「問題だらけのトランプを支持してしまう現代アメリカ」社会がかかえる本質的側面が明らかにされた好著である。





## 「伏見酒蔵のまち」



「地域子どもたちに良い文化を」と様々な活動している「山科醍醐こどものひろば」の会員になって14年。年に数回、子育てを卒業した「小母さん会員」向けの企画が案内されます。3月20日に伏見の酒蔵を巡るツアーがありました。

京阪伏見桃山駅から、御香宮神社を目指しました。平安時代、境内から良い香りの水がわき出たので、清和天皇から『御香宮』と名付けられました。神功皇后を主祭神としており、安産にご利益があるそうです。暖かな日の中、双子ちゃんがおばあちゃんに抱かれてお宮参りに来ていました。本殿横から湧く「石井の御香水」は、伏見の七名水の一つで、明治以降、涸れていたのを昭和57年復元、環境庁より京の名水の代表として「名水百選」に認定されました。

また、豊臣秀吉が伏見城築城の際に守護神としたり、鳥羽伏見の戦いでは官軍（薩摩軍）の屯所になったりと、日本の歴史の端々を静かに見守ってきた神社とことです。建築の一番の見どころは、桃山時代の特色が色濃い極彩色彫刻の本殿、拝殿で正面軒唐破風に手の込んだ彫刻が至る所に施され、極彩色の豪華さに目を見張りました。

次に酒蔵が並ぶ道を「月桂冠大倉記念館」へ。こちらは、月桂冠が操業350年を記念して作られ、江戸時代の酒造りの

工程が400点の用具類を使って展示してあります。明治以降の広告ポスターや、樽詰酒から瓶詰酒への変遷など歴史をたどる資料を見学した後、待望の利き酒コーナーに案内してもらいました。記念館限定の「レトロボトル吟醸酒」など3種類のお酒を試飲することができます。どれも口当たりが良くて、お店の方が次々とカップに注いでくれます。すっかり良い気分になって次の部屋へ入ると、様々なお土産が並んだ売店でした。なかなか商売上手です。

ほろ酔いの小母さんたちは、濠川沿いを歩いて寺田屋へ。寺田屋は、慶長2年創業の船宿で、現在は旅館と史跡博物館になっています。中に入ると、ガイドさんが、1862（文久2）年島津久光の命により薩摩藩の尊攘派9名が殺害された寺田屋事件、1866（慶応2）年坂本龍馬が幕吏に襲撃をうけ危うく難を逃れた坂本龍馬襲撃事件のことなど解説してくれました。館内には龍馬が使用していた部屋や、おりようが入っていたお風呂などが再現され、歴史好きにはたまらない場所となっています。どの部屋にも維新の志士にまつわる品々が飾ってありました。

明治維新にタイムスリップした後は、ランチタイムです。月桂冠の築100年の酒蔵を改装した「月の蔵人」というお店で、伏見の名水で作った湯葉や豆腐のお料理をいただきました。もちろん美味しいお酒も・・・。

豊かな名水が信仰を生み、産業を生み、人々の営みを支えてきたことを実感しながら伏見のまちを廻り、心もお腹も満たされました。



# 事務局通信

## 学外研究受け入れの終了とお礼

立命館大学教授佐藤卓利さん（京都自治体問題研究所・理事）の学外研究受け入れ先機関としての研究期間が本年3月31日で終了いたしました。

この間、佐藤先生には研究所月報に1年間毎月連載していただき、内容の向上をはかることができ、大変ありがとうございました。

毎月の示唆に富んだ文章はいろいろと教えられることが多く、佐藤先生のファンが随分と増えたのではないのでしょうか。これからも、ひきつづきご協力をよろしくお願いいたします。

## 第11回京都府空き家問題研究会の案内

日時 4月27日(木)午後6時30分～

場所 京都自治体問題研究所

内容 洛西ニュータウンの空き家問題について

報告 香水義三さん(洛西ニュータウン在住)

研究会メンバーになろうかと思案中の方もぜひ一度参加して下さい。

## ツキイチ土曜サロン

＜お気軽に参加下さい＞

題材をもとに意見交換をします。  
参加者による自由討論もあります。  
参加自由、事前申込不要。  
終了後のワンコイン懇親会にもどうぞ。

日時:5月20日(土)午後2時～

場所:京都自治体問題研究所

題材:講談社現代新書「貧困世代 社会の監獄に閉じ込められた若者たち」  
(16. 3、藤田孝典、760円+税)

報告者:大塚佳治さん

「貧困世代(プア・ジェネレーション)」は下流老人よりも悲惨だ!「現在の若者たちはもはや、ロスト・ジェネレーションのような一時的な就職難や一過性の困難に置かれているのではない。雇用環境の激変を一因とする、一生涯の貧困が宿命づけられている。彼らは自力ではもはや避けようがない、日本社会から強いられた貧困に直面している。日本史上でも類を見ない、特異な世代である。だから彼らの世代を、『貧困世代(プア・ジェネレーション)』と総称する(講談社)。

## 第42回京都研究所通常総会開催のご案内

定款第14条に基づき、第42回通常総会を下記の通り開催します。

記

日時 6月3日(土)午後1:30～(受付開始 午後1:00)

場所 教育文化センター 3F 301号室

(地下鉄「市役所前駅」徒歩10分、市バス「河原町丸太町」下車徒歩5分)

議案 ①2016年度活動報告・決算案(公益目的支出報告含む)

②2017年度活動計画・予算案

記念講演 午後1:30～2:30

## 研究所40周年レセプションのご案内

総会終了後、研究所40周年レセプションを、教育文化センター 1F 103号室で開催します。会費3500円です。